

酒井たくや REPORT

令和二年新春号

発行：立憲民主党・無所属議員団 中野区中野 4-81 Phone:03-3228-8876 Fax:03-3389-8718

未来への投資！
更なる教育費の充実を

「公教育の充実」中野区の教育環境を少しでも改善したいと、これまでも様々な提案や改善を求めて参りました。今回も決算特別委員会において総務省決算カードを活用し、23区の教育費の構成比率の平成19年度から29年度までの過去11年間を調査し、教育費の予算増額を求めました。

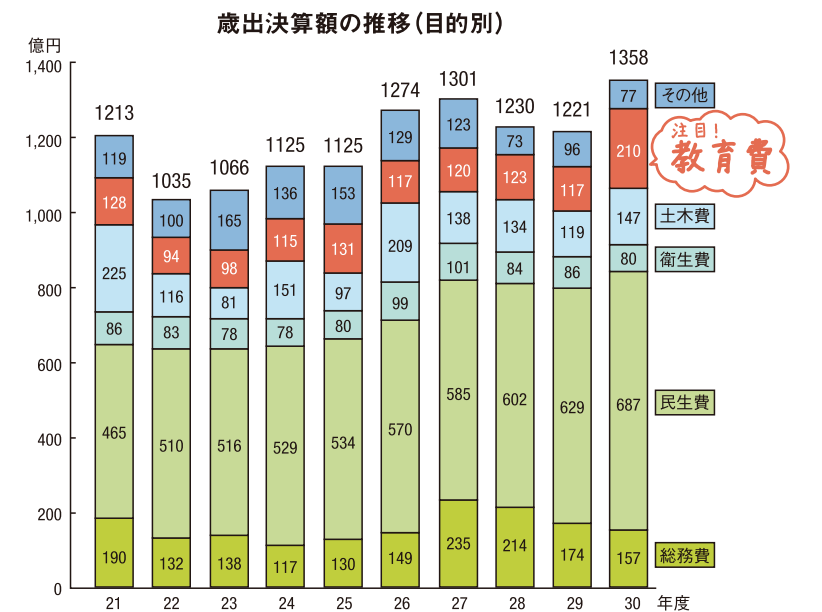
教育

過去11年間教育費平均 23区中 22位

Q H29年度までの過去11年間の教育費の構成比率を調査した結果、23区中22位であった。下位にある教育予算を改善し、より良い教育環境づくりのための更なる予算措置が必要である。子育て先進区を掲げる区はこの数字をどう受け止め改善するのか。

A 必要な予算については適切に措置して行く。

本来なら、30年度決算数値を反映するべきですが、質問時には23区全ての数値が公表されておらず、29年度決算数値での質疑となりました。因みに、30年度決算数値を反映した過去12年間の教育費平均は**23区中16位**、**30年度単年では6位**となります。



教育

緊急地震速報よりもチャイムが優先??

Q 災害時の緊急地震速報や校内緊急速報よりも、チャイムの音が優先される学校が幾つかある。児童生徒の安全対策は最優先課題であり、いつ起こるか分からない自然災害に備え、早急に改善すべきでは。

A 可能な限り早急に対応する。



財政

77億円もの税収減が質疑で明らかに

「地方創生の推進」と「税源偏在是正」の名のもと、地方法人課税の一部国税化や地方消費税の清算基準の見直し、ふるさと納税等の不合理な税制改正により、特別区の貴重な税源は一方的に奪われています。

決算特別委員会において、消費税10%時の中野区への税収減の影響を質した所、77億円もの税収減が明らかになりました。

地方財源の不足や地域間の税収格差の是正は、国の責任において地方交付税の法定率を引き上げ、調整すべきです。

ふるさと納税	12億円減
法人住民税一部国税化	44億円減
消費税清算基準の見直し	21億円減
計	77億円減

生活

東中野駅東口バリアフリー

Q JR東中野駅東口バリアフリー化は地元の長年の悲願であります。現在、区は東中野駅全体のまちづくりの中で東口バリアフリー化を考えております。まちづくりの観点は重要であるが、多大な時間が必要となり、いつまで経ってもバリアフリー化が実現しない恐れがある。今、この瞬間の負担やご苦勞を解消することも政治の役割であります。まちづくりという長期的な課題、バリアを取り除く喫緊の課題を整理し、まずは駅舎の南北に簡易なエレベーター設置の検討をし、階段の昇降による負担の解消を図るべきでは。



A 簡易的なエレベーターの設置の可能性など、既存駅舎を活用したバリアフリー対策についても検討していきたい。

簡易エレベーターの設置の言及は今回が初めて

区政

新会派結成

中野区議会議員選挙において3054票を賜り五期目の再選を果たさせて頂きました。また、区議会では無所属議員1名と「立憲民主党・無所属議員団」の会派を結成し、9名の最大会派となりました。私は議員団幹事長と議会運営委員会副委員長の職を拝命しました。初心に帰り、区民福祉の向上のため精進して参ります。



区長への予算要望を提出しました

生活

地域の声が形になりました。

左 中野5丁目天神神社東側の私道は損傷が著しく、長年の地域の課題でありました。中野区の私道助成制度を活用し、私道が生まれ変わりました。



天神神社東側の私道

右 東中野区民活動センター前のおかのうえ公園に、地域から要望があった時計が設置されました。



おかのうえ公園に設置された時計

164-0003 中野区東中野5-18-16-W211

TEL/FAX 03-5386-2838

MAIL takuya117sakai@icloud.com

区政へのご意見ご要望ございましたら
お気軽にお申し付け下さい。

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ 大阪学院大学法学部卒業
会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て、2003年初当選 現在5期目
民主党議員団幹事長歴任、東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共栄会青年部、中野消防団第六分団部長、青少年育成昭和地区委員会副委員長/体育部部长
【家 族】妻・娘 【趣味】野球・プロレス観戦 神輿・お祭り全般

収入率1％は、3億3千万円 特別区民税（住民税）の 収入率の向上について



Q 30年度決算において、23区における中野区の収入率の状況は？

A 収入率95.9% 23区中20位である。

Q 滞納繰越分の収入率は37.1％であり、翌年度に繰り越すと収入率が大きく低下する。現年課税分の取り組みを強化し、早期に滞納整理する体制が必要である。地方税法329条では督促状の発送は納付期限を過ぎて20日以内と定められているが、中野区の状況は？

A 30日でございます。

Q 法では20日以内と定められている。改めるべきでは

A 20日以内に発送できるよう取り組む

Q 収入率1％は約3億3千万である。1％向上すればそれだけ区民サービスも向上する。23区の中で上位を目指す高い目標設定を持つ必要がある。強化期間を設け、ヒト・モノ・カネを手当てし取り組むことこそが、現年収入率が向上し、滞納繰越分の圧縮に繋がり、ひいては今後の滞納整理における人員や経費の削減に繋がると考える。今度の取り組みは？

A 現年課税分の早期徴収、滞納繰越分の圧縮が最重要課題と考える。23区で上位を目指すため必要な体制づくりを検討する。

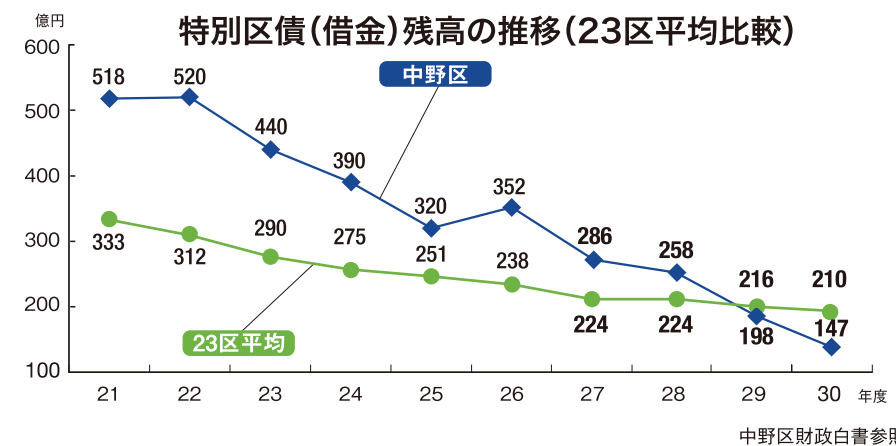
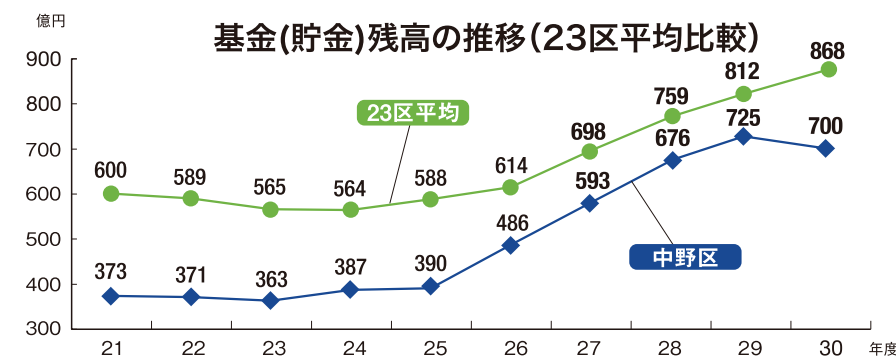


子ども達にツケを回さない！ 基金（貯金）と起債（借金）について



Q 財政計画では、令和5年度に基金（貯金）残高は478億となる。他方、起債（借金）残高は過去最高の791億円である。基金の利率は年間約0.1％、起債の利率は年間約1％であり、基金と起債のバランスを考えると財政計画に疑問が残る。子ども達にツケを回さないためにも、基金と起債の考え方を改めて精査すべきでは。

A 区の最上位計画の中で、持続可能な財政運営に資する基金と起債の考え方について改めて整理したい。



TOKYO 2020 子ども達に オリンピックの感動を！！

Q 都議会立憲も要望してきた「大会における子どもの競技観戦」事業を都は進めている。他区では学年を区切った申請や、学校任せの区もあると聞く。中野区では教育委員会が取りまとめ区立小中学校の全ての子ども達がオリンピック・パラリンピックを観戦し、夢や感動を実感出来るようにすべき。また、それに関する交通費の手当も検討せよ。

A 区立小中学校全校全学年で競技観戦できるよう申請している。交通費については前向きに検討する。



魅力ある 公園整備

Q 四季の森公園の芝生養生期間による閉鎖期間は

A 年間196日間、一部閉鎖または全面閉鎖している。

Q 芝生から草地に変更すると使用期間に制限は無く、維持管理費用も見直せる。パークPFIなどの民間活力の導入も検討し、稼げる「四季の森公園」として生まれ変わらせるべき。

A 効果的な運営のあり方を検討している。

区の公園の半数以上の96園が開園後30年以上経過しており遊具やトイレの更新が課題。財政が厳しいなら稼げる拠点公園をつくり、新たな財源を生み出す。また、公園への自販機の設置を許可する事によりトイレの更新を飲料水メーカーに求める等、民の力を積極活用し公園の魅力を高めて参ります。



中野駅周辺に大型屋内キッズ施設の誘致を

Q 中野駅南口すぐの中野二丁目地区では土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体施工が進められ、区も地権者として権利床を取得する予定である。中野駅南口のにぎわい創出にも寄与する新たなランドマークとして、一時保育も備えた大型屋内キッズ施設を誘致しては。

A 住民ニーズ、公益性、駅周辺のバランス等を踏まえ検討を進める。



SAVE CHILDREN 子どもの安全対策を進めよ

Q 大津市の県道における事故、川崎市での通り魔殺傷事件は子どもや保護者に対して著しい不安を与えている。子どもたちの安全対策に漏れのない万全の対策を要望する。

外遊びは子どもの成長にとって欠くことの出来ないものであり、保育園の散歩を控えたり、また、学校現場における校外学習の自粛や制限されてはならない。区としての安全対策はどうか。

A 区として全庁的な緊急対策を実施してきた。継続的に安全点検の実施等、安全・安心にむけた取り組みを強化して参ります。